

■沿革概要

大正 12 年 3 月	北海道庁立実業補習学校教員養成所設置許可 (文部省告示第 120 号)
4 月	同所, 北海道庁立空知農業学校校舎の一部を借受け開所
昭和 10 年 4 月	北海道庁立青年学校教員養成所と改称 (勅令第 47 号)
11 年 2 月	学則制定により修業年限 2 カ年となる
13 年 6 月	第 1 臨時養成科を本所内に, 第 2 臨時養成科を小樽水産 学校内に設置 (修業年限 1 カ年)
14 年 4 月	女子部新設
19 年 4 月	文部省直轄の北海道青年師範学校に昇格 (国立学校となる)
24 年 5 月	国立学校設置法 (法律第 150 号) の公布により北海道学 芸大学が設置され, 北海道学芸大学札幌分校岩見沢分教 場となる
5 月	一類職業家庭科及び小学校教員臨時養成科を置く
25 年 4 月	二類小学校及び中学校教員養成課程を置く
26 年 3 月	北海道青年師範学校廃止
29 年 4 月	北海道学芸大学岩見沢分校となる
9 月	創立 30 周年記念及び分校昇格祝賀式挙行
33 年 4 月	一類小学校及び中学校教員養成課程学生募集開始
34 年 10 月	創立 35 周年・開学 10 周年記念祝賀行事挙行
41 年 4 月	国立学校設置法の一部を改正する法律 (法律第 48 号) により昭和 41 年 4 月 1 日から北海道教育大学教育学部 岩見沢分校と改称
49 年 10 月	創立 50 周年記念式挙行
52 年 12 月	現在地での岩見沢分校の単独整備の方針決る (代議員会 決定)
54 年 4 月	小学校教員養成課程に改組 入学定員 185 名 (旧小学校 教員養成課程から 115 名, 旧中学校教員養成課程から 30 名をそれぞれ振替, 札幌分校小学校教員養成課程から 40 名を移行)
57 年 10 月	新校舎落成・創立 60 周年記念行事挙行
平成 2 年 4 月	社会教育課程設置 入学定員 30 名 (小学校教員養成課 程からの振替)
4 年 4 月	大学院教育学研究科修士課程 (学校教育専修, 国語教育 専修, 理科教育専修, 音楽教育専修, 美術教育専修, 保 健体育専修) 設置



岩見沢校全体写真



アートファクトリー



ホール (i-HALL)